

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 星ヶ丘

作成日: 令和 元 年 12 月 25 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	地域代表の交代や市民センターでのふれあい昼食会への参加が難しくなり、以前と比べて地域との関わりが少なくなっている。情報を収集しながら、参加できるものには積極的に出かけ地域交流に取り組んでいく。	運営推進会議の委員として地域から広く参加者を募り、情報を得ると同時に、ホームにも日常的に立ち寄れるような関係作りに努め、日常的な近所付き合いの延長として介護相談や地域の課題解決に取り組んでいく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	利用者の重度化が進み、全員での外出が困難になり、外出の機会が減っているため、ちょっとした外出が日常的に行えるよう検討していく。	全員での外出が難しいため、個別や少人数での外出の支援に努めていく。家族やボランティアの協力を得て、帰宅や外泊、近隣の散歩等、利用者の気分転換に繋がる外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。